

定例教育委員会会議録

1 開会及び閉会日時

令和5年5月29日（月） 午前 10時00分 開会
午前 11時10分 閉会

2 開催場所

富士川町役場 3階 301会議室

3 出席及び欠席委員の氏名

出席委員 古屋三千雄 教育長 中村 高志 職務代理
大森きよ子 委員 保坂 文彦 委員
秋山 悦彦 委員

4 議場に出席した事務局の職員の職氏名

教育次長 秋山 忠 教育総務課長 小林 恵
生涯学習課長 井上 誠 中学統合準備室長 齋藤 栄治
給食センター長 西川 修司 総務学校担当リーダー 望月 芳能
図書館準備担当リーダー 齊藤美菜子 社会体育担当リーダー 長澤 俊一

5 傍聴人及び報道

なし

6 教育長報告

令和5年4月25日から令和5年5月29日までの事務事業について報告。

【報告の要旨】

(1) 管内小中学校のPTA総会について

4月28日に鰯小、増小、増南小、5月2日に鰯中で実施

※増穂中学校は、学校内で生徒や職員にコロナ感染があったことと、連休明けから修学旅行が予定されていたため、臨時休校としたことから書面決議とした。

PTA連合会会長は、鰯小の 海野 克也 様に決まる。

(2) わくわく科学教室、伝統文化（茶道・琴）子ども教室について

5月13日に開講し、わくわく科学教室では小学生42名、伝統文化子ども教室の茶道教室では小中学生11名、おこくらぶでは小中学生8名の計61名が活動

(3) 各種団体定期総会

社会教育、社会体育関係団体の定期総会は、久しぶりに通常通りの開催となった。

① 富士川町スポーツ協会総会について

4月27日に総会を開催した。27専門部、15支部の構成となった。

② スポーツ推進委員協議会総会

スポーツ推進委員会は、「スポーツ基本法」の規定により、町から委嘱を受けた委員により構成し、地域の運動・健康増進のための実技指導や組織の育成に取り組んでいる。

③ 富士川町文化協会総会について

5月17日に総会を開催した。加入団体50団体、会員460名の構成となった。

④ 青少年育成富士川町民会議総会について

5月25日に総会を開催した。構成団体は32団体、部会への推薦人数は77人です。2年前から区民会議は、各区の実情に応じた青少年育成活動を実施してもらうこととし、一斉の会議等は要請しないこととした。

(4) 小学校陸上記録会について

5月19日に雨天中止、23日に延期されたが、悪天候のため中止となってしまった。それまで練習してきた成果を発揮することができず、とても残念である。

【委員了知】

7 会議に付した議案

議案第19号 令和5年度富士川町一般会計補正予算（第2号）について
議案第20号 （仮称）富士川町立統合中学校 学校経営案について

8 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

9 議事の概要（議長：中村職務代理者）

- | | |
|--------|-------------------------------|
| (1) 議長 | 事務局から議案第19号の説明を求める。 |
| 事務局 | 資料により説明する。 |
| 議長 | 他に意見等が無いようであれば、ただ今の提案で、よろしいか。 |
| 委員 | 「異議なし」の声 |

【異議なし 可決】

- | | |
|--------|---------------------|
| (2) 議長 | 事務局から議案第20号の説明を求める。 |
| 事務局 | 資料により説明する。 |

教 育 長 学校経営案の作成内容の経緯について補足説明する。
 委 員 経緯についての説明も受け、現在の状況にあった校訓及び学校教育
 教育目標であって、いいのではないかと思う。校訓の「大志共創」
 という言葉にしぼった思いは何か。

教 育 長 校長先生方も様々な学校の校訓などを調べる中でこの言葉を拾
 い出し、話し合う中でこの言葉にした。多様な価値観を持つ仲間
 とともに学ぶなかで、将来への希望・目標・使命の実現を目指す
 ということで最終的に落ち着いた。

委 員 そういう意味が込められているわけか。
 委 員 少し硬いイメージがある。
 委 員 この校訓を使っていくことで生徒にも馴染んでいくと思う。
 委 員 言葉的に言えば、「志」というのは、創るものでなく、持つもの
 だから、「志を共に創る」というのは、日本語的にどうか。校訓
 とかは、見た瞬間に納得が出来るものの方がいい。

委 員 大志と共創を引き離して考えればよいのではないか。
 委 員 引き離して考えるのであれば別の言葉を持ってきた方がいいと
 思う。大志を共に創るという所が気になる。大志というのは、個
 人個人が持つものであって、全く別のものである。言葉として成
 り立たないと思う。

委 員 下の説明の、仲間と共に学ぶなかで自分の将来への希望を目指す
 という意味合いが含まれているのでは。

委 員 「大志」と言う言葉はいいが、共創と言う所で、何を創るのと思
 ってしまう。大きな志をもって何を創るのと思ってしまう。

委 員 大きな志をもって、自己実現をするということでは。共に創ると
 いうのは、学校を創るということでは。

委 員 それであれば、意味がバラバラになってしまうと思う。校訓なの
 でとても大切なものだと思うので、10年経っても、20年経っ
 ても子どもたちの胸に響いてくるようなものでなければいけな
 いと思う。学校がある限り使うものであるので良く考えた方がい
 い。

委 員 共に創るという言葉もいいが、マッチングしていないということ
 か。

中村委員 私はそう思う。
 教 育 長 校長たちが学校経営していく中で、こうしていきたいというもの
 が経営方針であり、その中で「大志共創」と言う案を出させてい
 ただいた。そこの所の想いを解っていただきたい。

中村委員 一つの言葉で大きく変わる場合がある。今後、50年後、100
 年後のことを考えると、新しい学校だから共に創ろうという訳に

- はいかないと思う。50年後、100年後には全く古い校訓になってしまうと思う。
- 大森委員 この「創」という言葉は、創り上げるということである。新しい学校でなくても、その年度年度で理想とする学校を創りあげるという意味で、合わないか。
- 中村委員 「大志」という言葉が前にきたならば、これを受ける言葉でなければ、意味をなさない。あえて言うならば「大志共学」にすればいいと思う。
- どうしてここまでこだわると言うと、校訓は、一度作ると50年、100年は変えられないものであると思う。ただ、言葉のカッコよさだけではないと思っている。学校のあり方が問われるものであると思うし、ものすごく重要なことだと思っている。教育委員会の中でこういう意見がでたということ先生方に伝えていただきたい。
- 教育長 教育委員会の内容については、校長先生たちに話させていただくが、それでも是非、この校訓でということになれば、その意思を汲んでいただければと思う。
- 大森委員 「大志共学」の方が分かりやすいということか。そういう所を踏まえてもう一度、校長先生方にお伝えしていただきたい。
- 教育長 今の話し合いの所については、もう一度、校長先生方にお伝えしていきたい。
- 「継続審議」

10 協議事項 なし

11 報告事項

(1) 新中学校の校名について（口頭説明）

議長 事務局から説明を求める。

齋藤室長 前回の教育委員会の定例会で、検討委員会の意見を尊重するものの、児童生徒の意見をもう一度聞きたいということから、5月24日に開催された新中学校開校検討委員会において提案をさせていただき、あらためて児童生徒の意向を聞いたうえで教育委員会で決めていきたいという話をさせていただいた。意見としては、児童生徒の意見を聞いてきたつもりであるとの意見があった。ただ、今回は2案にしぼった形で意見を聞かせていただきたいという話をさせていただいた。今回、アンケートを再度とるということであれば、また、検討委員会から教育委員会へ提言をするのかという質問があった。そ

れについては、一度、提言をいただいているので、教育委員会の方で判断させていただくと回答した。そういった質疑応答があったが、教育委員会の提案のとおり進めてかまわないという意見をいただいたので、ここで報告させていただく。アンケートについては、教育委員の皆様を確認していただいた後、学校に依頼して参りたい。

中村委員
事務局

アンケートはいつ頃になるか。

6月下旬くらいには、実施したい。

【委員了知】

(2) 新中学校の開校に向けた取り組みについて

議長
齋藤室長
中村委員

事務局から説明を求める。

資料により説明する。

制服・体操服のアンケート内容について、南アルプス市では、制服についてトランスジェンダーを念頭に、女子生徒に希望があればズボンでも構わないといった対応をしている。そういうことを頭にいった制服ということか。

齋藤室長

そのとおりである。今回実施するであろうアンケートについては、男性はどれ、女性はどれというような聞き方はしない。

教育長

今回、アンケートの中にジェンダーレスという言葉をあえて出して、それを学校でも説明してもらいながらアンケートをとる形になっている。

【委員了知】

(3) 令和5年度学校訪問について

議長
事務局

事務局から説明を求める。

資料により説明する。

【委員了知】

1.2 その他

(1) 富士川町立図書館利用カード事前交付申請のお知らせについて

議長
事務局

事務局から説明を求める。

資料を配布し、説明する。

【委員了知】

1.3 今後の日程について

事務局

次回の定例委員会の日程は6月26日によろしいか。

【委員了知】

1 4 議決事項

議案第19号 令和5年度富士川町一般会計補正予算（第2号）について

※議案第20号 （仮称）富士川町立統合中学校 学校経営案について
【継続審議】

1 5 その他教育長が必要と認めた事項

なし

1 6 その他

○会議規則第16条第1項による会議の次第は別紙のとおり。

○次回教育委員会 定例会 6月26日（月）午前10時00分

会議録署名

教育長 _____

署名委員 _____

署名委員 _____

議事録作成 _____